

「まずは挨拶から」

—— 常に自らのキャリアを意識しよう ——

1 学期にまいたキャリアの種が大きく成長する秋を迎えます。中高一貫教育校の生徒としての誇りをもって、なりたい自分に向かって成長するために必要なポイントを3つお話します。

1 つめ、まずは挨拶です。「挨拶はキャリアの原点」です。人から挨拶をもらおうと、自分も元気になれるし、笑顔にもなれ、勇気もでて、共に頑張ろうという気持ちすら湧いてくる経験は大なり小なり、誰にでも思い当たることはあると思います。場に応じた「自分から先に、爽やかな挨拶」こそ、素敵な大人への道を歩んでいるバロメーターであります。日々「挨拶はキャリアの原点」であることをいつも意識して学校生活を送って欲しいと思います。

2 つめは、様々な学校生活の中で自分らしさを発揮できる場面を探し、一つ一つ自信を深めていきましょう。「先を予測して行動すること」「人を大切にすること」等、良いと思ったことには、積極的に発言し行動しましょう。周りの目を気にして恥ずかしさが邪魔をしてしまうと思う存分に力を発揮できなくなります。本校には開校以来、一生懸命に頑張っている人を決して笑わない風土が良き校風となって皆さんをバックアップします。時間はたっぷりあります。頑張ってください。

3 つめは、自分の伸びしろを最大限に伸ばすために、「自らの将来像」を自らに問いかけるために必要となる時間を、自分の将来のためにたっぷりと捻出して下さい。点数や学力で自分の将来の夢や生き方・在り方を決めないで下さい。今抱いている将来の夢や職業があれば、そのために必要となる学力や体力、人間性を必死で鍛え高める努力をしましょう。

この秋、一人一人が自らのキャリアを常に意識し、様々な場面で自らを磨き、有意義な学校生活を送ることを願っています。

校長

(令和元.9.2 2 学期始業式にて)